

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:平成30年度】

(①歴史・文化施設)

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名	掛川市清水邸		担当課名	文化振興課	記入者職氏名	主事補 石黒翔子	
区分	内容・説明						
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市清水邸条例					
	(2)施設設置目的	清水邸の自然、文化及び歴史を市民に広く開放するとともに、茶道文化の普及及び伝承を図り、もって市民文化の発展に寄与する。					
	(3)施設が有する設備、機能の概要	清水邸庭園:面積2,869㎡、茶室「湧水亭」:建築面積154.82㎡。茶室の呈茶は有料であるが、庭園は無料で公開している。					
	(4)施設建設年度	平成4年度					
	(5)耐震性能の有無	有					
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)						
	(7)指定管理者名	掛川観光協会大須賀支部					
	(8)指定期間	平成29年 4月 1日 から 平成34年 3月31日 まで					
	(9)債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし		※設定ありの場合、(期間 平成29年度～平成33年度) (限度額 千円)			
	(10)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営					
	(11)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし						
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)				

区分		H28実績	H29実績	H30実績	H31当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	2,300	2,300	2,300	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。	
		(実績値)	3,831	2,851	2,870		
	内訳 (施設・設備ごと)	入館者	2,283	1,825	1,920		
		使用者	1,548	1,026	950		
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				
		(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
D土日祝夜間							
(定員 人)		A平日昼間					
		B平日夜間					
		C土日祝昼間					
		D土日祝夜間					

2 利用状況	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
区分		H28実績	H29実績	H30実績	H31当初	備考		
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入		
	(2)利用者一人当たりの運営経費		815	2,006	2,174			
	(3)運営日数			308	309	309		
	(4)運営人員	①正規職員			1.0	1.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員			9.0	9.0		

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H28決算額	H29決算額	H30決算額	H31当初予算額	備考
	①人件費	2,394,731	4,725,620	5,182,665	5,200,000	
	②印刷費	25,000	0	48,000	60,000	
	③通信費	95,980	94,691	91,746	110,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	48,075	222,952	199,261	108,000	
	⑤借上料	0	0	0	0	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	6,138	38,828	42,203	12,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	551,021	636,829	675,886	600,000	
	計	3,120,945	5,718,920	6,239,761	6,090,000	
	対前年度増減率		83.2	9.1	△ 2.4	
区分		H28決算額	H29決算額	H30決算額	H31当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	4,720,224	2,795,292	2,913,744	3,433,000	
	緑化管理業務	4,041,296	2,054,496	2,146,496	2,420,000	
	防犯・防火管理業務	151,632	183,500	151,632	400,000	
	空調機保守業務	0	0	58,320	0	
	池清掃管理業務	527,296	557,296	557,296	613,000	
	庭園清掃業務	0	0	0	0	
	②修繕費	225,885	612,891	561,711	300,000	
	③光熱水費	302,946	272,897	284,784	270,000	
	④燃料費	0	0	0	0	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	0	0	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)	0	0	0	0	
計	5,249,055	3,681,080	3,760,239	4,003,000		
対前年度増減率		△ 29.9	2.2	6.5		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		8,370,000	9,400,000	10,000,000	10,093,000	

(4)合計のうち運営コストの割合	37.3	60.8	62.4	60.3
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	958,470	752,410	823,190	
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	30.7	13.2	13.2	

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H28決算額	H29決算額	H30決算額	備考
a) 施設使用料収入	958,470	752,410	823,190	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	8,370,000	9,400,000	10,000,000	
収支差額 a) - b)	△ 7,411,530	△ 8,647,590	△ 9,176,810	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H28決算額	H29決算額	H30決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a - 総コスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H28決算額	H29決算額	H30決算額	備考
a) 自主事業の収入	287,215	369,030	376,030	物販、茶会
b) 自主事業の支出	98,508	248,564	267,751	
収支差額 a) - b)	188,707	120,466	108,279	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c) - d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	2	季節を通じた茶会を実施しており、引き続き、茶文化普及に努める。
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	96%	3	
B サービス内容の満足度	90%以上	100%	3	
C 従業員対応の満足度	90%以上	99%	3	
D 施設安全対策の満足度	90%以上	98%	3	
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	99%	3	
F 施設の利用者数	1,940人以上	1,920人	3	季節のイベント等に関する広報に力を入れる。学校活動での小中学生の受け入れを実施し、将来的な誘客、茶文化振興に寄与する。

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	2	自主事業の甘酒や抹茶オレなどの販売を実施しており、引き続き、収入の増加に努める。
2	前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	前年度と同等の収支差額になっている。		
0	前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	特に危険な箇所はないが、危険箇所がないかを日頃から確認し、急な事故等に対応できるよう、引き続き事故防止に努める。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	地元のボランティアや本宅との事業と連携し、施設の魅力を様々な機会において情報発信している。引き続き、施設の有効活用を図り、情報発信をしていく。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	地元の団体が指定管理者だからこそできる施設管理をしており、ボランティアも積極的に受け入れ、施設の管理と同時にまちを活性化する機能も果たしている。しかし、強い誘客力がない。引き続き、施設の利用促進に努めていく。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

28

/ 33

V その他自由意見

--